

Open Campus

文学部オープンキャンパス 2013

熊本大学黒髪北キャンパス 2013.8.10(土)



国立大学法人
熊本大学

Kumamoto University

研究室訪問・質問コーナー

13:00~16:30

自分に合った色が分かる



文学科

歴史学科

総合人間学科

コミュニケーション情報学科

<http://www.let.kumamoto-u.ac.jp/>



文学部オープンキャンパス 2013

熊本大学黒髪北キャンパス 2013.8.10(土)

模擬授業

13:20~14:20 / 14:30-15:30

大学の知に触れる

	総人	歴史	文	コミ情
	A1	A3	B1	A2
13:00~	説明会			
13:20~	[1]	[3]	[5]	[7]
13:50~	[2]	[4]	[6]	[8]
14:20~	受講生の入替休憩			
14:30~	[1]	[3]	[5]	[7]
15:00~	[2]	[4]	[6]	[8]

総合人間学科

A1教室

[1] 「役に立つ!?民俗学の実践性」…………… 山下裕作

民俗学のイメージはどのようなものですか?妖怪?幽霊?お祭り?秘境の村?少々普通とは違う学問と思われるでしょう。もちろんそうした側面もありますが、今日は経世済民の学としての民俗学についてご紹介いたします。

[2] 「心を哲学する」…………… 大辻正晴

私たちの日常には、さまざまな謎が隠れています。哲学とはその謎を考える営みです。そうした謎の一つとして、赤いトマトをめぐる奇妙な問いを取り上げます。それによって高校生の皆さんに、哲学という営みの一端に触れてもらえればと思います。

歴史学科

A3教室

[3] 「土器に残された縄文人たちのメッセージ」…………… 小畑弘己

21世紀の考古学は日々進化している。土器に残された種子の痕から縄文人たちがダイズを栽培し始めたことが明らかになったのはつい数年前。「第二の発掘」ともいべき土器中の種子や昆虫の痕跡の追及。土器はまさに縄文人たちのメッセージが込められた「ロゼッタストーン」。謎の文字解読は今始まったばかりである。

[4] 「ヨーロッパ中世社会は森に取り囲まれていたのか?」… 丹下栄

ヨーロッパ中世の村落は森という大海に浮かぶ小島のようなものだった、こんな言いまわしにしばしば出会います。では実際はどうだったのか、書かれたもの、遺物、自然現象の痕跡など、さまざまな史料から探ります。

文学科

B1教室

[5] 「上海と九州」…………… 織田崇文

中国を代表する都市上海には、現在約6万人の日本人が生活しています。本授業では20世紀上海で活躍した九州人を紹介しながら、九州と上海との交流や、上海の歴史・文化・魅力についてお話します。

[6] 「アメリカ文学とエコロジー」…………… 永尾悟

環境問題はいまや世界的な関心事としてあらゆる側面から議論されていますが、19世紀のアメリカ作家たちも環境に対する強い意識を持っていました。本講義では、彼らのエコロジー思想を概説しながら、その思想が日米文化に与えた影響についてお話します。

コミュニケーション情報学科

A2教室

[7] "Developing Communicative Competence in English by Having a Willingness to Communicate (WTC)" …… Terry Laskowski

Students are introduced to (1) 'communicative competence' in English and (2) 'willingness to communicate', and will do a communicative activity that helps them learn the importance of the two terms.

[8] 「ちょっと真面目にテレビCMを考える」…………… 江川良裕

民放のテレビを無料で見ることができるのはCMのおかげです。モノやサービスを買わそうと、CMには巧みに消費へと誘導する仕掛けがされています。また、広告は生活や文化の「鏡」です。時代に応じて描かれる情景、表現は異なります。CMを考えることは私たちを理解することなのです。

